

やまなし女性の知恵委員会では5月21日に知事から委嘱を受け、「定住確保対策」「子ども、若者の健全育成」の2つの班に分かれて検討を重ねてまいりました。

どちらのテーマも次世代を担う若者に焦点をあてたものですが、山梨県内においても少子高齢化、核家族化、単身世帯の増加が急速に進み、人口減少が顕著に現れてきています。また、経済の低成長が長く続き、県内企業の弱体化などにより若者の県内への定住が難しい状況は否めません。子ども、若者を取り巻く環境もそうした社会情勢に影響を受け、不安定な状況に陥ることも少なくありません。

私達15名、20代から60代の委員ひとりひとりがこの難しい問題に取組み、女性の視点を通して将来の更なる豊かな山梨の姿を思い描き、きめ細かく斬新な発想で提言ができたと思います。そしてこの提言が広く県民の目にとまり、行政と協働の下で「更なる暮らしやすさ日本一の県づくり」に繋がる事を願い、地域に繋げ実現に向けて取り組みたいと考えております。自然豊かで、人情のある人が沢山住んでいる我が郷土「山梨」の更なる発展を願い、また、ご協力いただきました担当課の方々には心より感謝申し上げます。

平成24年9月19日

やまなし女性の知恵委員会 委員長 川村 克美